

夕陽

令和7年10月20日発行 第7号

合言葉は「自分が好き 学校が好き 双海が好き」

飛翔双龍~限界を超え高く突き抜けろ~ 令和7年度体育祭

10月5日(日)の体育祭は、午前中を予定していましたが、天候の影響で午後からの開催となりました。それでもご家族や地域の皆さんをはじめ、多くの方々がご参観くださいました。体育祭本番まで、3年生がリーダーシップを発揮し、全校生徒が応援や競技の練習に精一杯取り組みました。当日も『飛翔双龍~限界を超え高く突き抜けろ~』のスローガンの下、生徒全員が互いに全力で応援し合い、競い合いました。







紅陽龍、碧海龍の両ブロックの3年生リーダーが中心となって練習を何度も何度も積み重ねた応援合戦。



- 体育祭実行委員長として責任を持って仕事ができました。3年生を中心に1.2年生と共に一生懸命に練習に取り組むことができ、最高の体育祭にすることができてよかったです。(実行委員長)
- 皆さん、本当にお疲れさまでした。最初は心配なこともあったけど、それぞれのブロックみんなが団結して練習を重ねてくれたおかげで最高の体育祭になりました。ありがとうございました。(副実行委員長)
- 紅陽龍、碧海龍、どちらのブロックもチーム一丸となり、勝利を目指して一生懸命頑張りました。自分たちの出せる力を出しきり、応援・競技のW優勝ができてうれしく思います。(紅陽龍応援団長)
- 短い練習期間の中、心配なことが多く不安だったけれど、みんなが期待に応えてくれて最高の体育祭になりました。ありがとうございました。 (碧海龍ブロック長)
- 紅陽龍、碧海龍、どちらのブロックもみんなとても一生懸命で、本当に楽しかったです。双海中の 1,2,3 年生、先生、保護者の方、地域の方、みんなのおかげで最高の体育祭になりました。 (紅陽龍応援団長)
- 紅陽龍と碧海龍のどちらも、応援も競技も全力で、熱い体育祭になったと思います。僕は下級生をまとめられるか不安だったけど、しっかりとついてきてくれて嬉しかったです。 (碧海龍応援団長)

見せろ双海プライド!-伊予地区中学生新人体育大会-

9月24日(水)~26日(金)、10月16日(木)の日程で、伊予地区中学校新人体育大会が行われ、各競技で熱戦が繰り広げられました。以下は結果と大会を終えた各部のキャプテンの思いです。

<mark>剣道部</mark> 女子2年生2名、男子 | 年生3名が出場 **男子団体戦** | 回戦 VS 伊予中 2-3 惜敗

女子個人戦 男子個人戦

 Sさん 2回戦惜敗
 Oさん 2位 県大会出場

 Mさん 2回戦惜敗
 Hさん 5位 県大会出場

Aさん I回戦惜敗

【剣道部 キャプテンより】

伊予地区新人大会の結果、男子個人で2名が県大会に出場できるようになりました。この2名以外の3人は県大会出場を逃し、悔しい思いをしましたが、それぞれ目標をもって全力で戦えました。来年は、新 I 年生が入って新メンバーで総体に出場します。総体では個人・団体ともに県大会に出場できるように、今からの練習を精一杯頑張っていきます。

サッカー部 松前中との合同チームで出場

決勝戦 VS 港南中 I-I (PK戦4-3)

優勝 県大会出場

【サッカー部 キャプテンより】

僕たちサッカー部は、伊予地区新人大会に出場し、優勝するこ

とができました。今年は、初めて松前中学校と合同チームで出場しました。合同チームで練習する機会はあまりありませんでしたが、少ない時間を大切にし、仲間とコミュニケーションを取り、充実した時間にできました。この結果に満足せず、自分たちの力を伸ばせるように積極的に取り組んでいきます。県大会では、チーム全員で最後まで全力でプレーし、優勝できるよう頑張ります。

卓球部 女子2年生4名、女子|年生|名が出場

個人シングルス(I年生K・Aさん)

初戦惜敗

個人ダブルス (2年生Tさん、2年生Kさん) 初戦惜敗 個人ダブルス (2年生Tさん、2年生Uさん) 初戦惜敗

【卓球部 キャプテンより】

新人戦では、練習の成果を発揮できた人もいれば、悔しい思いをした人 もいました。でも、どんな結果でも、みんなが一生懸命に頑張る姿が印象

的でした。チーム全体で応援し合い、支え合えたことがとてもうれしかったです。今回の結果を通して見付けた課題をこれからの練習に生かして、さらに成長していこうと思います。これからも仲間と力を合わせて、一歩ずつ前に進んでいきます。

柔道 女子2年生 | 名、男子 | 年生 | 名が出場

女子個人戦Mさん 2位県大会出場男子個人戦Tさん 認定 | 位 県大会出場

【2年生 出場選手より】

私自身は、自己目標を達成できなかったけど、今までで一番長く畳の上に立つことができたのでよかったです。結果的には負けてしまったけれ

ど、相手の襟を強く掴むことができ、成長できた自分を実感できました。県大会では二人とも試合があります。さらに体力をつけ、技術を高め、畳の上に立てる時間を少しでも長くなるよう努力していきます。





